

第二各論

1 くるまえび *Penaeus japonicus* (Bate)

(イ) 方言

くるまえびハクルマ、ナガセ、マダラ、マンダラ、マキ、ト稱セラレ此ノ中特ニマダラト呼バレルコトガ多イ。勿論コノ名稱ハ體ニ特有ノ斑紋ヲ有スルタメニ由來セルモノト思ハレルガ三河灣ニ於テハ全般ニ亘リマダラガ通用スルト云ツテヨイ。又ナガセト稱セラレルモノハ概シテ小型ノ蝦ニ附セラレタ名稱デアル。クルマ及マキハ割合ニ新シイ名デ魚市場ヲ通ジテ他地方恐ラク關東カラ移入サレタモノデアラウ。

(ロ) 漁期ト漁場ノ關係

先づ三河灣關係ノ主漁業ヲ一瞥スルト「師崎一立馬」線ヲ界トシテ内ト外ノ漁場デハ漁期ソノ他ニ判然トシタ區別ガアル様デ、之ガ區別ノ最モ大キイモノハ水深及深度並ニ潮流ニ由來スル水溫ノ差デアル。(第二圖參照)

灣内ニ於テ最モ深イ所ハ灣口部ノ師崎水道及中山水道(第十表Ⅸ)ヲ除イテ佐久嶋南ノ27mノ小部分デ、他ノ大部分ハ20m以淺ソノ内特ニ10m内外ガ多イ。他方之ノ線ヨリ出ルト師崎水道、中山水道ヲ始メ大部分ガ20m以上デアル。併シ線外テモ淺イ瀬ヲナシテキル漁場ハ灣ノ内ト外ノ中間的ナ漁場型ヲ示シテキル。(例西ヶ瀬(第十表VII)小佐ヶ瀬(X))

次ニ水溫カラ見ルト内ト外トハ冬期ニ 2° 乃至 4° ノ差ガ見受ケラレル。(本場觀測表參照)之ニヨリ車蝦ノ出現期及蝦ノ大キサモ從ツテ異ツテ來ルト推定サレル。

即チ三河灣外(師崎一立馬崎線ヨリ外)ノ漁場ナル「中山水道西ノ濱」(第十表Ⅸ)「沖ノ瀬西及南」(第十表XII)外海(渥美半島外側)ハ水深ガ大デアルカラ、發育盛ナ車蝦ノミガ結局之等ニ集ツテクルタメ小型蝦ハ殆ンドナク大型蝦ガ多ク漁獲サレ又冬期間ニナツテモ水溫ノ低下ガ少イタメ引續キ漁獲ヲ續ケル。

即チ「中山水道」(第十表Ⅸ)デハ五月カラ十一月ヘ打瀬網ヲ以テ漁獲スルガ同時ニ周年流網ヲ以テ漁獲セラレル。併シ何ト云ツテモ本格的ナ漁期ハ三月カラ十一月デアルト云ハレテキル。又「沖ノ瀬西及南」(第十表XII及第二圖)モヤハリ操業ハ周年デアルガ之モ四月カラ十一月迄ガ主デアルト稱セラレテキル。之ノ様ニ周年操業漁獲シテモ此程度ノ水深デハ酷寒ニナレバヤハリ漁獲ガ減少スル。

翻ツテ三河灣内デハ大體五月ノ初メ頃カラ漸次内部ニ車蝦ノ増加ヲ見、追々奥

部ニ廣ガルト稱サレテキル

即チ「福江一姫島」(第二圖 I、第十表 I)ハ沿岸砂質ヤ、沖ハ砂泥、沖ノ大部分ハ泥質デアルガコノ内砂泥質ヲ主漁場トシテ居リ、漁期ハ五月カラ十一月デアル。此ノ漁場ハ三河灣内ノ主漁場ノ一ツデ最モ多クノ組合ヨリ來漁シテキル。沿岸寄リニ更ニ進ンダ灣奥ナル「姫島一六條嶋一三谷ヶ鼻」(第二圖 II 第十表 II)ニ於テ沿岸ハ砂質ソノ他ハ砂泥質デアルガ砂質底ハ主トシテ小型蝦ヲ漁獲シ砂泥質底ヲ主漁場トスル。漁期ハ前漁場同様五月カラ十一月デ最盛期ハ共ニ七、八、九月ノ三ヶ月デアル。

次ニ渥美灣北側ナル「幡豆前」(第二圖 III)「ネコゼ」(第二圖 IV)ハ泥砂質底又ハ泥質底ヲ主トシ漁期ハ七、八、九月ヲ盛期トシ十月迄デ中止サレル。以上ガ渥美灣ノ漁場ノ漁期及底質デアル。

知多灣デハ「一色吉田前」(第二圖第十表 V)ハ砂質底ヲ主トシテ「知多灣」(第二圖第十表 VI)ノ奥部ハ沿岸ハ砂質、少シ出レバ砂泥質デアルガ共ニ水深淺ク漁期ハ七月カラ十月迄デ盛期ハ七、八、九月トサレテキル。之レヨリ南ノ「知多灣」ノ 5m 以深ハ殆ンド砂泥質デ知多灣内ノ主漁場デアル。漁期ハ五月カラ十一月トサレテキル。以上ヨリ見テ渥美灣モ知多灣モ略漁期ハ同一デ五月始マリ十一月ニ終ルノデアル。勿論ソノ年ノ天候次第ニヨリ相當ナ變化ハアルガ全體ヲ通ジテ十一月ニ入ツテカラハ灣奥部ヨリ減少シ漁場ハ漸次外方ニ向テ移動スルモノノ如クデ之ハ春季ニ灣奥部ニ移動スルノト丁度反對ノ方向ヲトル。

之等漁場ニ使用サレル漁具ハ大部分打瀬網デアルガ「姫島一六條嶋一三谷ヶ鼻」デハ盛期ニ流網ガ使用サレル。

次ニ伊勢灣北部ノ漁場ヲ一瞥スル。伊勢灣ノ漁場ハ大別シテ四區ニ別ケラレル。即チ「木曾川及揖斐川川口地先」「横須賀一鬼ヶ崎地先」「鬼ヶ崎一富具崎地先」(以上第十一表及第二圖ノ III、II、I) 及「富具崎一師崎一伊勢灣口」(第十表 X、XI) ノ四區デアル。最モ外側ニアル「富具崎一師崎一伊勢灣口」ハ最モ優良ナ漁場デ此内「小佐ヶ瀬」(第十表 X)ハ砂泥質デ打瀬ハ五月カラ十一月、流網ハ四月カラ十二月ノ漁場デアルトイフ。又「野間一豊濱沖」(第十表 XI)ハ大部分泥質デ打瀬ハ七月カラ十一月迄行ハレ流網ハ四月カラ十二月迄行ハレル。又冬期十二月カラ三月迄ハ萬牙ヲ使用シテ打瀬ヲ行フト稱シテキル。

次ニ「富具崎一鬼ヶ崎」(第十一表 I)ハ底質ハ砂質、砂泥質、泥質ト種々アルガ此ノ中ノト一ガ瀬、廣瀬及岸瀬ハ砂質其他ハ泥質及砂泥質デアル。漁期ハ四月カラ

十一月デ特ニ淺ミノ砂底質ノ方ハ四月カラ十月迄漁獲サレ中縁ハ十一月ノ漁場デアルト云ハレ其後ハ深ミノ方ニ於イテ桁網ヲ以テ三月迄續ケラレル。

次ニ「旭村一横須賀」第十一表Ⅲ)ノ漁場中好漁場ハ旭村ノ沿岸ノ一帶デアリ、本漁場地域ハ同時ニ稚蝦ノ棲息地デアル。漁期ハ五月カラ十一月迄デアルガ盛漁期ハ沿岸ニ於ケルもえび待網漁業ノ關係上夏期七、八月ヲ除ク時期デアル。其後十一月カラ一月迄桁網ヲ以テ操業サレルガ漁獲ハ僅少デアル。

灣奥部ノ「木曾川及揖斐川尻」(第十一表Ⅳ)ハ車蝦其他ノ稚蝦棲息場トシテ重要ナ所デアルガ一般ニ淺海デアルガタメ蝦ノ型ハ他ニ比シ最モ小型デアルト云ハレル。

漁期ハ五月カラ十一月デアルガ木曾川尻ハ七月ヲ主トスル。

其ノ他白子瀬(三重縣白子沖)(第十一表Ⅴ)及石ヶ瀬(知多半島内海町一三重縣大淀見通シ)(第十一表Ⅵ)大淀沖モくるまえびノ漁場デアル。

以上伊勢灣モ三河灣ト同様奥部即チ「旭村一横須賀」以北ハ主トシテ五月カラ十一月ヲ漁期トスル。併シ「富具崎一鬼ヶ崎」ヨリ南ハ水深等ノ關係カラ漁期ガ長ク野間ヨリ外デハ周年ニ亘る漁場トナツテキル。

(八) 稚蝦棲息場

車蝦類ノ產卵發生場及ソノ時期ニ關スル研究ヘ未發表デアリ又漁業者モ之ニ就イテハ全然未知ナルタメ此處ニハ漁業者ノ一般ニ發生場ト稱スル所謂體長五分前後ヨリニ寸位ノ大キサトナリ漁業者ノ肉眼ニトマル程度ノ稚蝦ガ多數棲息スル所ヲ取扱フ。ソノタメ眞ノ意味ノ產卵發生場ニ關シテハ今後ノ研究調査ニ俟タネバナラヌ。

稚蝦棲息場所ト稱セラレル地域ヘ殆ンド全部砂質デ淡水ノ注入スル沿岸(第九表參照)デアル。產卵時期ハ當業者ノ言ノ如ク「長期ニ涉テ細少ナル蝦ヲ沿岸ニ見受ケバ」「稚蝦ハ成長セルニ從ヒ沿岸ヨリ沖ヘ移動ス」及「稚蝦ハ一潮毎ニ脫皮シテ一回五・六分位大キクナル」等ガ事實ナラバ產卵ハ相當長ク續クモノノ如クデソノ初期ノモノハ潮毎ニ脫皮成長シ或ル一定ノ大キサニ達スレバ沖合ニ進出シ成長ヲ續ケ遲ク產卵シタモノハ水溫ノ降下ノタメ發育ガ遅レソノ儘冬ヲ沿岸ニ越シ翌春ノ水溫ノ上昇ヲ待ツテ成育シ、成長スルニ從ツテ沖合ニ出ルラシイ。即チ「田原灣内一體」(第九表Ⅰ)及ビ「波瀬一三谷一形原沿岸」(第九表Ⅱ)ガ渥美灣ノ稚蝦棲息場デアルガ何レモ半バ以上ハ大潮干潮時ニ干上ル區域デ深クテモ5m位迄デアル(第二圖參照)底質ハ干出區域ハ勿論砂質デ稍深クナツテ砂泥トナツテキルガ微小

ナ稚蝦ハ何レモ淺イ砂質ニ棲息シ成長スルニ從ヒ少シグ、沖合ニ向ヒ砂泥質ニ棲ム様ニナルラシイ。之等棲息時期ニ關シテハ(第九表)稚蝦棲息場(I)ハ六、七月カラニ寸程ノ稚蝦ヲ多ク見ルト云ツテキル。之等ハ前年度ニ產卵セルモノナルヤ本年度產卵セルモノナリヤハ不明デアル。

此ノ大キサノ稚蝦ハ九月、十月迄モ引續キ棲息シテキルガ十一月頃カラソノ數ヲ急ニ減ジテユク様デアルガ併シ全然ナクナルノデナク砂ニモグツテ越冬スルラシク冬ノ西強風ノ吹イタ後ニヨク稚蝦ガ岸ニ打上ゲラレルノヲ見受ケルノデアル。

以上ヨリ推シテ產卵期間ハ割合ニ長ク繼續スル模様デ結局初期及中期ノモノハ氣候ニ恵マレ順調ニ成長シ、成長ニ從ヒ外方ニ向ツテ移動シ、終期ニ產卵セルモノハ水溫底下ニヨリソノ儘成長ヲ止メ小型ノマ、越冬スルト考ヘラレル。

知多灣デモ稚蝦棲息場ハ(第二圖)(第九表IV)右同様沿岸10mカラ5m位迄ガ大部分デアル。知多灣内ノ棲息場ヘ灣奥迄擴ガツテキナイガ之ハ灣奥ノ低質ガ泥質デアルタメカ又ハ灣奥ノ當業者ガ氣ガツイティナイカデ今後ノ調査ニ俟タネバナラヌ。稚蝦棲息時期ハ八月カラ十一月デアルト云ハレテキル。

伊勢灣デハ木曾川揖斐川ソノ他ノ河水注入セル川尻ナル海部郡地先ノ砂質一帶ガ主ナル稚蝦棲息場デアル。(第二圖及第九表V)ソノ他八幡一旭(第九表IV)常滑西浦(第九表VI)及豊濱港内(第九表VII)等ニモ棲息スル。之等大體三河灣ノ稚蝦棲息場ト條件ガ一致シテキル。

(二) 漁場ト蝦ノ大キサ及肉質トノ關係

本種ノ大キサハ三河灣内デハ常ニ小型蝦(二寸程度ノモノ)ガ混合シ沿岸ヨリ水深ノ増スニ從ヒ漸次大型ノモノガ漁獲サレル様ニナルト云ハレテキル。

伊勢灣デハ大略木曾川尻揖斐川尻ハ四一八匁、横須賀一旭村ハ六一十二匁デ、鬼ヶ崎一富具崎デハ六一十匁、富具崎一師崎デハ九一十三匁ダト稱サレテキル。

次ニ伊良湖水道(外海ヨリ伊勢海ニ通ズル水道)ノ内ト外即チ灣内ト外海ノ蝦ノ差異ヲ見ルニ體重ニオイテハ灣内デハ大型ノモノニテモ十五六匁、大部分ハ十匁以内デアルガ併シ外海デハ大型ハ二十五匁迄ニ達シ平均十五六匁デアルト云ハレテキル。又蝦ノ體質ノ硬軟ニ就イテモハツキリシタ差ガアルノデ内灣ノモノハ殻ヲ兩側カラ手デ押シテモ固クシマツテキルガ外海モノハ手デ押ストヨブヨシテ肉質モ軟ク味モ劣ルトイハレテキル。

くるまえび稚蝦棲息場 (第九表)

稚蝦 棲息場 番號	棲息場名	棲息場範囲	水深及底質	時期	蝦ノ大キサ	備考
I	田原灣内一帶	11.5哩ノ延長線ヲ持ツ田原灣内ノ干潮時ニ干出スル砂質一帯	0m—7m 紙田川口伊島線ノ外ハ砂礫内ハ砂泥質	6月、7月 7月、10月 11月ニ極減ス	二寸 二寸、三寸	注入スル河川、稚蝦棲息場梅田川、柳生川、淺田川、汝川大部分海苔、建込場所ノタメ網ノ使用ハ不可能アル、稚蝦ハ成長セルモノヨリ灣外ニ移動スルト稱セラル
II	波瀬三谷形沿岸	渥美郡田原町波瀬ヨリ大洲崎ノ沿岸六條湯、豊川尻、前芝、御油、大塚、三谷、蒲郡、形原ノ各地先ノ渥美灣奥部一帯ノ沿岸	0m—4m 細砂 砂 砂泥	七月 九月	二寸	豊川ノ大河川水ヲ注入ス者業ハ一潮毎ニ脱皮シテ一回、5、6分位 大キクナルト云ツデキル
III	福江灣内	新切鼻ヨリ小中山迄一帯石神、高木地先	0m—3m 細砂 あまも繁茂	八月 十一月		注入河川、天白川、江川ソノ他、稚蝦ハ大ナルモノカラ灣外ニ出テ年内ニ出遅レタモノハ越冬シ八十八夜過ニ灣外ニ移動スト云フ
IV	知多灣奥部	成岩沖合1000m迄 武豊—豊濱沖合一坪迄 大濱—權現鼻沖合一坪迄 矢作川尻一帯	0m—1m 砂、藻場 0m—7m 砂、砂泥 0m—2m 砂、砂泥 0m—7m 砂、砂泥	八月 十一月		注入河川 阿久川、矢作川、ソノ他 移動經過ハ前者ト同様
V	伊勢灣奥木曾川及(揖斐川尻)一帶	木曾川尻及揖斐川尻ノ海部郡及三重縣富洲原ノ地先	0m—2m 砂質 砂泥質			注入河川 木曾川、揖斐川ヲ始メ諸河川
VI	伊勢灣知多半島西北海岸部	八幡町一旭村日長沿岸 常滑町一西浦町沿岸 ソノ他豊濱灣内	砂 0m—5m あじも繁茂			灣奥注入河川ノ影響大、コノ内八幡町一旭村日長沿岸最モ多シ

くるま蝦漁場 第十表 (三河灣及伊勢灣南部)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深及底質	漁期	蝦ノ大キサ	操業組合	漁價	場値	備考
I	福江姫島	渥美立馬岬ヨリ内ヘ沿岸ニ沿ヒ姫島迄ノ水深15.6m以内ヲ範圍コノ内福江灣外ヲコワタトイフ	3m—16m コワタハ細砂ソノ他ノ沿岸寄リ泥砂、冲ハ泥	88夜以後 11月打漁盛期 7、8、9、10 12月—1月萬牙		中山、菜生、清崎、泉州野田、白谷、浦、山之神、西谷、形原、三浦、幡豆、西幡豆	重要漁場 モノノ集 最大	88夜以前ハ中山水道西ヶ濱、西ノ瀬、伊良湖水道附近及外海デ操業スル 88夜前後チ境トシテ此漁場が始マル、初メハ外方ノミテアルガ忽チ全漁場ニ擴ガル、田原灣六條湯、豊川尻等デ大キクナツタ蝦ハ主トシテ此ノ漁場ヲ通ツテ外方ニ移動スルト云ハレル	

II	姫島 六條瀬 三谷ヶ鼻	姫島ヨリ内ヲ沿岸ニ沿ヒ大洲崎 神野、新田前 豊川尻ヨリ三谷 ケ鼻迄ノ6m以内ノ範囲	0m-6m 岸ヨリ細砂、泥 砂、貝殻混リノ 泥	5月- 11月 但シ11 月ハ減 少スル	5月-9月 2寸-5寸 平均3寸 10月 3寸-6寸 平均4寸	中山、浦 牟呂、太 崎、大塚 三谷、東 幡豆、篠島 生、篠島		3、4月頃干潮 ノ所テ暖イ日 ニ大キ サ1寸-4寸 獲スルコトアリ 底質、藻場、砂
III	幡豆前	幡豆町地先ノ灣 内ノ小範囲デアル	4m-9m 沿岸砂質 他ハ泥質	7月- 9月		龜崎 東幡豆		
IV	ネコゼ (オキノ瀬)	梶島ハ沖ニアル 沖ノ瀬ヲ中心ト シタ漁場デアル	7m-12m 砂泥質	7月- 10月		西幡豆		
V	一色 吉田前		0m-5m 吉田地先ハ砂泥 質、吉川尻ハ砂 質、生田鼻地先 ハ藻場、一色地 先ハ砂、砂泥	7月- 9月		東幡豆 一色 衣崎		
VI	知多灣	知多灣ノ沿岸及 奥部一帯ノ漁場	武豊町地先ヨリ 内0m-8m大部 分3m以内 武豊町地先ヨリ 外0m-10m 碧海側ハ0m-1 0m大部分3m以 内沿岸ハ細砂灣 奥部及沖合泥砂	5月- 10月 沿岸ハ 10月迄		武豊 成吉 寺津 龜崎 志貴崎 一色 榮生	本縣ノ 稚蝦生 育場 主要漁 場	
VII	中ノ瀬	佐久島ノ南三坪 ヲ中心トスル瀬 デアル	10m-16m 大部分細砂 一部泥砂	5月- 10月		師崎 西日間賀 東日間賀		
VIII	西ヶ瀬	篠島ヨリ南一里 ヲ中心トスル漁 場デアル	9m-12m 砂泥ヲ主トス 砂、細砂	4月- 12月		西日間賀 東日間賀 須佐、中 山、衣崎		
IX	西ノ濱 中山水 (道ヲ含ム)	立馬崎地先ヨリ 伊良湖崎迄ノ水 深大ナル部分ヲ 中心トスル漁場 デ三河灣ノ扼口 ノ位置ヲナス	3m-25m 細砂	周年主 トシテ 3月- 12月		西幡豆 三谷、西 浦、形原 龜崎、東 幡豆、師 崎、須佐 中山、清 用	潮流早 ク特ニ 流網ノ 最良漁 場	此ノ漁場附近ヨリ 急激ニ水深ヲ増シテ キルタメ十二月頃以 後ノ内灣ノ水温低下 ニ従テ此ノ漁場ニ蝦 カ集マル
X	小佐ヶ瀬 鼻ヶ瀬	管島ノ燈臺ト大 築海ノ西ノ鼻ノ 見通シ線ヨリ東 神島ト師崎ノ見 通シノ西 沖ハ沖ノ瀬迄	12m-20m 砂泥	打瀬網 5月- 11月 流網 4月- 12月		師崎 須佐 中洲		
XI	野間 内海 豊濱沖	野間ヨリ久村迄 ノ沿岸ヨリテ此 ノ漁場ハ岸ヨリ 五、六〇m位 テスケ深クナツ テキルタメ漁場 ノ巾ハ狭イ	4m-30m 浅イ方砂 深イ方砂泥	打瀬網 7月- 11月 流網 4月- 12月		師崎 須佐 中洲		此ノ漁場ヨリ沖 泥質アカエビノ漁場 デアル
XII	沖ノ瀬 西及南	小佐ヶ瀬ノ南約 一里ニ位スル沖 ノ瀬(ヤカハ島) ヨリ西及南ノ漁 場	20m-60m 砂泥	打瀬 浅イ方 4、5、6月 深イ方 9、10、 11月 流網 5月- 10月		師崎 須佐		冬期アカエビノ漁期 ニ僅カ漁獲ス

くるま蝦漁場 伊勢灣關係 (第十一表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深及底質	漁期	蝦ノ大キサ	操業組合	漁場価値	備考
I	富具崎 鬼ヶ崎	富具崎カラ鬼ヶ崎迄ノ入込ミ全部が漁場デアル	0m—12m トーカ瀬(通稱廣瀬) 1m—3m 廣瀬(通稱廣瀬) 4.5m 4.5m迄ハ細砂ソノ他砂泥	4月— 冬期 7月— 11月	主トシ テ6— 10夕 8月 2—3夕 11月 10夕	常滑 鬼ヶ崎 荘屋	伊勢灣 奥ニ於 イテ最 優良	漁期「トーカ瀬及瀨 線」4月—6月 「常滑—富具崎」8.9m 以内 7月—10月 中線(廣瀬、岩瀬ノ中 間) 11月 廣瀬及沿岸一帯ノ瀨 線 12月—3月 桁網使用
II	旭村 横須賀	旭村新舞子ヨリ 横須賀迄ノ地先 デアル	0m—7m 沿岸砂 3.4m線迄砂泥 ソレヨリ沖泥	5月— 桁網 11 月—1月	6—12夕	八幡 新知 旭 鬼ヶ崎		
III	木曾川 及揖斐川 川口 地先	名古屋港西突堤 西ヨリ木曾川、 揖斐川川尻一帯	0m—10m 4.5m以内砂質 ソノ他泥質	5月— 木曾川 尻 7月 揖斐川 尻 10月 —11月	4—8夕 小型蝦 ノ混入	八幡 下之一 色 蟹江		
IV	白子瀬	三重縣白子沖約 8000米ノ瀬デアル	14m—21m 泥質			荘屋		
V	石ヶ瀬	知多半島内海ヨリ 三重大淀見通 シニテ大淀沖 約8000米ノ所	14m—21m 小石混リノ砂質	9月— 10月		須佐		

2. くまえび *Penaeus semisulcatus* de Haan

(イ) 方言

くまえびノ方言ハ第六表ニ示シタ通リデアル。即チ「カラス」「アカアシ」「アシアカ」「ミヅヒキ」特ニ變ツタモノニ「ゴンダラ」「オヂエビ」「モエビ」ガアル。

カラスハ他ノ蝦ニ比ベ體色ガ帶黑色ノタメデアラウガ三河灣關係デハ主トシテ此ノ名デ呼バレテキル。併シ伊勢灣關係デハ大型ノモノニノミ此ノ名ガアル。

「アカアシ」ハ足ガ體色ヨリ濃赤色ヲタメニ伊勢灣ガ主トシテカク呼バレテキル。此ノ名ハ三河灣關係ノさるえび、あかえび、とらえび三者ノ合一名タル「アカアシ」ト同一デアルタメコレヲ區別スルタメニ「アシアカ」ト呼ブ所モアルガソレハ僅カデアル。

「ミヅヒキ」ノ名ハ第二觸角ガ赤ト白ガ交互ニ色彩サレテキルタメデ熱田市場ヲ通ジ名古屋ニ廣ク呼バレテキル。

「モエビ」ハ大崎、牟呂ニ呼バレルガ之ハあまもノ育成地域ニ稚蝦時代ノ多クヲ棲息スルタメニ起ツタ名デアラウ。

ソノ他變ツタモノハ知多灣ノ「ゴンダラ」ガアル。

(ロ) 漁場ト漁期トノ關係

簡單ニ云ヘバ漁場ノ移動ヨリ推シテくまえびハ或場所ニ產卵發生シタモノガ灣内沿岸ノ淺海部ノ砂場及藻場ニ集リ此處デ全長一、二寸頃迄成長シ漸次ソノ大ナルモノカラ深度大ナル砂泥質底へ移動シ成長モ移動ニ從ツテ増シ更ニ泥質底ナル灣口方面ニ移動スルト云ハレテキル。

即チ渥美灣デハ八月下旬頃稚蝦棲息地域(第十二表)Ⅰ及Ⅱヨリ移動シテ橋田鼻姫島線ノ中央ヲ中心トスル漁場(第十三表(イ)Ⅰ)ニ集ル。コノ地域ハ九月中旬ニ至ル迄ヲ漁期トスル。併シ此ノ内或ル程度ノ大キサニ成長シタモノハ次ギ次ギニ深部ニ移動、九月下旬ニハ佐久嶋南東三糸ヲ中心トスル地域ニ漁場(第十三表(イ)Ⅱ)ガ移ル。カクシテ十月ヲ過ギ十一月ニナルト三河灣内ノくまえびハ殆ンド姿ヲ消シ更ニ水深大ナル伊勢灣口ニ近キ地域(第十三表(ロ)Ⅳ)或ヒハ灣外ヘ移動スル様ニ考ヘラレル。

次ニ知多灣ニ於テハ稚蝦棲息場(イ)(III)ノ沖ニ當ル漁場(第十三表(イ)Ⅶ)デ八一九月ニ本蝦ノ漁獲ガ行ハレ、ソノ他タンボスデ(第十表(イ)Ⅱ)デハ九月、十月ニ漁獲ガアル。此等灣内淺所ノ漁場ノくまえびモ水溫ノ降下ト共ニ成長セルモノヨリ深部ニ移動シ十月、十一月ニハ知多灣ノ最深部ナル漁場(イ)Ⅴデ漁獲サレル様ニナル。以上ノ如ク渥美灣ニ於テモ知多灣ニ於テモ本種ノ漁獲ハ大體八月カラ始リ十一月ニハ終リ最盛期ハ八月、九月デアルガ併シ僅カノ稚蝦ガ周年車蝦ノ稚蝦ト一緒ニ漁獲サレ又漁場ニヨツテハ四月頃カラ漁期ガ始マル事モアルガ例外的ナモノデアル。

他方伊勢灣デハ漁場(第十三表(ロ)Ⅰ)ノ「鬼ヶ崎一野間」ハくるまえびト大體漁場ガ一致シくるまえびヲ目的トスル打瀬網ニヨリ從屬的ニ漁獲サレル。伊勢灣ノくまえび漁獲量ハ三河灣ノソレニ比ベテ遙ニ少ク約十分ノ一ニ過ギナイ。(第六表)併シ伊勢灣トシテハ此ノ漁場ガ最モ多量ニ漁獲サレル。此處ヨリ稍外ニ向ツタ漁場「野間一内海」(第十三表(ロ)Ⅱ)ニ於テハ本蝦ハ八月下旬カラ九月迄ノ間沿岸部ニ漁獲サレ十月ニナルトソノ沖合ニ十一月迄續イテ漁獲サレルト云ハレテキル。更ニ師崎水道(第十三表(ロ)Ⅲ)ノ泥場(30m内外)デハ八月下旬ヨリ十一月迄漁獲サレル。

併シ本種ノ最モ遅ク漁獲サレル漁場ハ神島ヨリ内ノ水深45m内外ノ地域(第十一表(ロ)Ⅳ)デコノ漁場ニ於テハ漁期ハ十二月頃カラ二月迄ノ冬期デアル。此ノ漁場ノミ

ガ伊勢、渥美、知多灣ヲ通ジテノ冬期ノ漁場デアルガくまえびガ更ニ外海ニ進ンデ產卵スルモノカ此處デ產卵スルモノカハ今後ノ調査ニ俟タネバ不明デアル。

尙大型ノ蝦ガ各漁場ヲ通ジテ採捕サレルガ極メテ稀レデアリ本種ヘ產卵移動等生態ニ就イテノ詳細ナル調査ヲ必要トスル。

漁具ハ各漁場トモ殆ンド打瀬網デアツテソノ他ハ僅カ流網ニ車蝦ニ混ジテ漁獲サレルノミデアル。

(ハ) 稚蝦棲息場所

くまえびノ明確ナル產卵場所ニ就イテハ未調査ノタゞ不明デアルカラ此處デハ肉眼デ見ラレルモノカラ、二寸迄ノ稚蝦ノ棲息シテキル場所ヲ記スノミデアル。

三河灣關係デハ田原灣六條潟方面ニ(稚蝦棲息場(イ)I)於テ五、六分大ノモノガ車蝦ノ稚蝦ト同一場所即チ潮干帶ノ砂場ニ棲息シ稍長シテ一寸頃ニハ稍沖ノ藻場ニ最モ多ク集ルト稱サレテキルガ漁獲モ此頃カラ始マル様デソレハ七月ノ初メ頃カラ八月ノ終リ頃デ車蝦ノ如ク餘リ長期ニ涉ツテ棲息シナイトイフ。勿論ゴク僅カノモノハ車蝦ノ稚蝦ニ混ツテ周年發見セラレル様デアル。

ソノ他(第十二表)ノ如ク渥美沿岸((イ)(II))、幡豆一色地先((イ)(III))ガ主ナル棲息地デアルガ、他ニ沿岸デ砂底質あまもノ繁茂スル場所ハ多少ノ差コソアレ總テ稚蝦ノ棲息地ト見テ間違ヒナカラウ。伊勢灣關係デハ(第十二表)ノ如ク旭村地先((ロ)(I))、鬼ヶ崎一野間((ロ)(II))、野間一内海((ロ)(III))ガ各棲息場ト稱サレ何レモ前者ト殆ンド同様ナル狀況デアル。

くまえび稚蝦棲息場所 (第十二表)

(イ) 三河灣、知多灣關係

稚 蝶 棲 息 場 番 號	稚 蝶 棲 息 場 名	稚 蝶 棲 息 場 範 圈	水深及 底 質	時 期	蝦ノ大 キサ	備	考
I	渥美灣 奥 部	渥美郡波瀬ヨリ六條島ヲ經テ三谷ケ鼻 形原ニ至ル沿岸	0m—4m 砂	七 月 八 月	五六分 一 寸	車蝦ノ稚蝦棲息場ト同一 デアル	
II	渥 美 沿 岸	渥美半島内側沿岸ノあまも地帶デアル	0m— 10m 砂				
III	幡豆一 色地先	知多灣ノ平坂港口カラ生田鼻迄ノ藻場	0m—3m 砂				
	ソノ他	沿岸デ藻ノアル場所ハ稚蝦發生場ト見 テ支障ナカラウ					

(ロ) 伊勢湾關係

稚 蝶 棲息場 番 號	稚 蝶 棲息場名	水 深	底 質	備	考
I	旭 村 地 先	0m — 5m	砂		
II	鬼ヶ崎 — 野 間	0m — 3m	砂		
III	野 間 — 内 海	0m — 5m	砂		

くまえび漁場 (第十三表)

(イ) 三河灣關係・漁場

漁場番號	漁場稱	漁場範圍	水深	底質	漁期	蝦ノ大きさ	蝦ノ移動	操業組合期及	漁場價値	備考
I	橋田鼻 姫島間 中央部	橋田鼻、姫島ヲ 結ア線ノ中間ヲ 中心トスル範圍	7m 乃至 14m	泥	八月下旬 九月中旬 九月下旬	一寸五分 二寸五分 三寸乃至 四寸 六、七匁	三河灣沿岸 一帶ヨリ八 月下旬ニ集 リ	三谷 (八月下旬) 形原、西浦 大塚	重要	
II	佐久島 南 東	佐久島ノ南部及 東部(三河灣) 最深部	14m 乃至 27m	泥	九月 十月上旬 十月下旬 十一月上 旬	三、四寸 五寸 (九、十匁)	灣奥ヨリ九 月頃移動シ 來ル 十一月ト姿ヲ消 ス	一色(十月、 十一月) 西幡豆(九 月、十月) 吉田(九、十 一月) 三谷(九月、 十月) 佐久島(九 月—十一月)	三河 灣テ重 要	
III	タシガ スザ	権現鼻、武豊ヲ 結ア線ノ中央ヲ 中心トスル範圍	3m 乃至 10m	泥	九月 十月			大濱		よしう しばえび ノ漁場
IV	一 色 生田鼻 地 先	一色地先ヨリ生 田鼻地先マデノ 藻物ヨリ5m線 迄ノ範圍	藻物 乃至 5m	細砂	八月 九月		藻場ヨリ移 動シ初メタ セノ	佐久 榮左		此ノ蝦場 くまえび ハび場
V	知多灣 深 部	知多郡時志東ノ 10m以深一帶カラ 南ヘ新屋敷沖 迄ノ知多灣深部 ノ範圍	10m 乃至 14m	泥	十月 十一月			一色 吉田		知多灣ノ くまえび ノ最漁場

(口) 伊勢灣關係漁場

漁場番號	漁場名	場稱	漁場範圍	水深	底質	漁期	蝦ノ大キサ	蝦ノ移動	操業組合及時期	漁價	場值	備考
I	鬼ヶ崎 野間		鬼ヶ崎沖ヨリ野間沖迄ノ範圍テ藻物ノ沖合	3m 乃至 13m	泥				常滑 鬼ヶ崎 刈屋	伊勢灣ノ くまえび 優良漁場		漁場内側 ノ藻場ハ 發生場
II	野間 内海		野間地先沖合一里ヨリ内海地先沖合一里ノ範圍	沿岸 ヨリ 5m	細砂	八月下旬 九月		稚蝦ヲ漁獲ス	師崎 須佐			
				25m 乃至 36m	泥	十一月 十一月		沿岸ヨリ移動ス	師崎 須佐			
III	師水 崎道		師崎水道ノ深部ヲ中心トスル漁場	11m 乃至 32m	砂泥 又ハ 泥	八月 十一月			師崎			
IV	沖ノ瀬 横瀬間 湾内最 深部		沖ノ瀬ト横瀬ヲ結ブ 線ノ中間	32m 乃至 62m	泥	十二月 二月		内灣ノ漁場 ハ十一月迄 ノ漁期ニテ 更ニ深部ニ 移動シ來ヌ ル	須佐			

3. しばえび *Penaeopsis joyneri* (Miers)

(イ) 方言

本種ハ縣下一般ニ「シラエビ」「シロエビ」ト稱サレテキル。尙大型ノニ才モノト思ハレルモノヲ知多郡デハ「ハヤエビ」ト呼ブ。ソノ他產地名ヲソノマニ呼ンデキル名ニ「カメザキエビ」ガアル。

(ロ) 漁期ト漁場ノ關係

渥美灣ニ於ケル本種ノ漁場ハ殆ンドナク僅ニ灣奥ノ豊川尻(第四圖)=八月頃一時的ニ漁獲サレル他十一月カラ一月迄ノ間佐久北(第四圖)(第十四表Ⅳ)ノ泥質底ノ地域ガ漁場トナルガ何レモ漁場トシテ大シタ價值ハナイヤウデアル。併シ知多灣ニ於テハ泥質底ノ全地域(第十四表Ⅰ)(第四圖參照)ガ漁場トイハレテキルノデアツテソノ内特ニ半田カラ布土ニ至ル地先ノ水深14.5m迄ノ泥質(第十四表Ⅲ)及タンボスヂ(第十四表Ⅳ)ソノ他富貴以南ノ知多郡寄リノ水深14.5m迄ノ範圍(第十四表Ⅴ)ハスペテ好漁場デアルトイハレテキル。

漁期ハ稚蝦棲息場及「龜崎一成岩」地先ノ沿岸部(第十四表Ⅰ)ノ北部ニ於テハ前者ハ六月頃カラ漁獲サレ後者ハ七月頃ニ相當量アルト云ハレテキル。又成岩ヨリ

布土迄ノ地域(第十四表Ⅲ)ニ於テハ八月カラ十月ノ好漁場デアリ、ソノ沖合及ソレ以南(第十四表Ⅴ)ハ十月ヨリ十二月迄特ニ漁場最南端ノ深部デハ二月迄漁期ガ續クトサレテキルガ盛期ハ十二月デアル。又タンボスヂ(第十四表Ⅲ)デハ十一月中旬カラ十二月中旬ニ多量漁獲サレルト云ハレテキル。

次ニ伊勢灣ニ於テハ日光川、庄内川、木曾川各河口ハ何レモ棲息場デアルガ稚蝦ノ採捕ハ六月頃ヨリ始マル。名古屋港西側突堤ノ東部及ソノ西部ヨリ富洲原(第十四表Ⅲ)迄ニ至ル間ノ兩地域ハ何レモ泥質底デ水深5m—12mヲ中心トスル漁場デアル。之等地域ハ本縣しばえびノ最良ノ漁場デアリ本縣しばえびノ漁獲量ノ六七割ガ漁獲サレル。(第^一表參照)漁期ハ六月カラ十二月デアルトイフ。しばえびハ他ノ蝦ト異リ極メテ群集スルモノデソノタメ巾着網ヲ以テ漁獲サレルノデアル。又時ニハ知多灣デハ八月カラ十月上旬頃燈火ヲ利用シテ蝦ヲ集メたもヲ以テ掬ヒトル方法モアル。

(八) 稚蝦ト棲息場

渥美灣ニ於テハ僅カ棲息スルノミデ從テ稚蝦ノ群棲スルコトモ聞カナイ。知多灣デハ稚蝦ノ群棲スル場所ハ知多灣ノ最奥部ナル東浦村地先及龜崎地先(第四圖)(第四表Ⅱ)ソノ他デアルト云ハレテヲリ之等ノ底質ハ主トシテ泥質及砂泥質デアリ又極メテ淺海デアル。

伊勢灣デハ同様最奥ニ當ル日光川、庄内川、木曾川ノ河口附近ガ棲息場デアルト云ハレテキル。底質ハ砂泥質、砂質デアル。此等ノ點カラ見ルト稚蝦棲息場ハ極メテ低鹹ノ淺海地域ト考ヘラレル。

しばえび漁場及漁期 (第十四表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深及底質	漁期	操業組合	漁價	場值	備考
I	知多灣	知多灣ノ大部分ノ漁場デ 此ノ漁場ヲ又細分シ次ノ 如クスル	0m— 20m 泥、泥 砂					知多灣ノ泥、泥砂底ノ新 全部がしばえびノ漁場デ 此ノ底質ハ知多灣ノ大部 分デアル
II	東浦村 及龜崎 地先並 矢作川 河口	東浦村ノ地先 半田市、龜崎ノ地先 矢作川ノ河口ヨリ約4000 m迄同レモ淡水ノ多ク注 入スル所	0m—2m 主トシ テ砂泥 質	六月	榮生 龜崎	初期ノ漁 場		しばえびノ稚蝦發生場デ アル 又車えびノ稚蝦發生場デ モアル

III	自半田 至布土	半田市龜崎地先ヨリ布土地先迄ノ水深地先 4.5m以内デアル 即チ陸ヨリ800m迄ノ範圍ニナル	1m—5m 泥	六月—十二月	龜崎 (打瀬、 夏季ノ タモ網) 成吉 武豐 志貴崎 富貴	①ノ中テ 此ノ漁場 が最セ優 良ナル漁 場デアル	半田ヨリ武豐ノ地先へ沿岸ニ沿テ南下シ武豐以南 ハ稍沖ニ出デ布土沖迄下 リ此處デ十月末迄最モ多 ク漁獲サレル 此ノ一旦下ツタ蝦ハ又北 上スルト稱サレテキル
IV	タンボ スデ	權現鼻、武豐ノ中間5m 以深ノ範圍ニ富貴沖ヨリ 北デアル	5m—7m 泥	十一月中旬 十二月中旬	大濱	好漁場	灣奥部デハ最深デアル よしえび、くまえびノ漁 場デアル
V	富貴 以南 布土迄 (ノ沿岸 ヲ除ク)	富貴カラ布上迄ノ沿岸ヲ 除イタ富貴ヨリ南梅田ケ 鼻迄ノ漁場即チタンボス チ以南デアル	6m— 18m 泥	十月—二月 十二月最盛 期	大濱 一色 榮生		月が進ムニ従ヒ淺ミカラ 深ミヘ漁場が移動ス
VI	佐久島 北	佐久島北側ヨリ北へ幡豆 郡吉田地先迄	5m— 10m 泥	十一月— 一月	衣崎		
VII	伊勢灣 奥部	名古屋港西突堤ヨリ東 ヘ知多郡名和地先迄ト西突 堤ノ西側及知多八幡地先 ヨリ西ヘ三重縣富貴原迄 ノ細長イ漁場	1m— 12m 大部分 泥質 淺ミノ 方砂泥	淺ミノ方 六月—七月 深ミノ方 六月—十二月 盛期 八、九、十 一月	下之一 色蟹江 熱田 八幡	縣下隨一 ノしばえ びノ好漁 場	車蝦漁場ヨリ稍南ニア ル

4. よしえび *Penaeopsis monoceros* (Fabricius)

(イ) 方言

本種ハ主トシテ「ヨシ」「スエビ」ト稱セラレキル。即チ知多半島南部ナル師崎、豊濱ハ「スエビ」ヲ主トシ「ヨシエビ」ヲ併用ス。日間賀、篠島、三河灣關係地方ハ「ヨシ」或ハ「ヨシエビ」ト稱シテキル。ソノ他特殊ノ名稱ハ常滑ノ「ガラエビ」及龜崎ノ「大正エビ」「ハイカラエビ」等デアル。

(ロ) 漁期ト漁場トノ關係

知多灣デハよしえびノ漁場ハ灣一帶(第十五表III)ニ及シテキルガ漁獲ノ多イノ
ハ武豐、權現鼻ヲ結ブ線ヨリ以南ノ稍深キ海區デ特ニ知多郡寄リガ好漁場ト稱サ
レテキル。

コノ線ハ又漁期ニ關シテモ判然タル境界トナツテキル様デアル。即チ漁獲初期
ナル夏季ニハ此線ノ北デ採捕サレ蝦モ又稚蝦デアリ、ソノ漁獲量モ少ク之ニ反シ
秋カラ冬ニハ此ノ線ヨリ南ナル深部ヲ漁場トシソノ量モ多ク蝦ノ型モ大キイト云
ハレテキル。

之ヲ具體的ニ述ベルト六月、七月頃カラ碧海郡高濱町地先ヨリ灣内、半田地先、タンボスヂ等ノ各漁場デ小型蝦ガ漁獲セラレル。時期ガ進ムニ從テ漸次漁場ハ南方ニ向ヒ深度ヲ増シ蝦ノ型モ段々大キクナル。此頃ノ漁場ノ底質ハ泥デアル。カクシテ十一月ニ入ツテカラ漁獲モ盛期トナリ一月迄續クト云ハレル。

次ニ三河灣ノ灣奥ニハ既述ノ通り本種ハ餘リ多クナク八月過トナツテ三河灣沿岸ノ6m位ノ深サデ又海底ニ傾斜ノ大キイ砂泥ノ地域デ少シヅ、漁獲サレル様デアルガ、ヤハリ主漁場ハ三河灣中心部(第十五表Ⅳ)及佐久嶋下及東(第十五表Ⅴ)デソノ何レニ於テモ底質ハ泥場デ十一月、十二月ガ主ナル漁期デアル。特ニ佐久嶋下及東ノ泥質底ノ地域ハ好漁場トサレテキル。

更ニ伊勢灣ノ名古屋港西突堤西側ノ一帶(第十六表Ⅱ)ニ於テハ六月カラマリ九月迄、ソレヨリ南方ノ漁場タル横須賀一日長一富洲原ヲ結ブ三角地帶(第十六表Ⅲ)ハ同様ニ六月カラ八月迄デ一旦中斷シテ再ビ十月ヨリ一月迄漁獲サレル。併シ冬期ハ桁網カ萬牙ノ使用ニヨル漁獲デアル。

次ニ日長一富具崎(同Ⅳ)ノ漁場ハ同様六月カラ始マリソマ、引續キ三月ニ及ビ僅少ナレバ周年漁獲サレルトイハレテキル。併シ之モ十二月カラハ前ノ漁場同様ニ萬牙ノ使用ニヨルモノデアル。

知多郡沿岸最南部ノ漁場タル富具崎一小佐ヶ瀬(V)ハ九月ヨリ漁獲サレ始メ十月、十一月ヲ盛期トシテ一月迄續ケラレル。

以上ヨリ見レバ伊勢灣ハ他ノ灣ト異ナカナリ灣奥部迄冬期ノ漁場トシテよしえびガ棲息スルモノノ様デアル。

又三ツノ灣ヲ通ジテ大型蝦ハ泥質底ニ棲息スルトイコトモイヘルト思フ。

(八) 稚蝦ノ棲息場

渥美灣デハしばえび同様本種ノ稚蝦ハ餘リ多ク棲息シナイラシイガ唯豊川尻(第五圖)ノ砂質底ニ僅カ棲息スルトイツテキル。知多灣ノ東浦村地先(第十五表Ⅰ)矢作川河口(II)寺津入江等ハ六、七月頃稚蝦ヲ漁獲シ、伊勢灣デハ日光川、庄内川、木曾川(第十六表Ⅰ)ノ河口ヨリ内デ七月頃稚蝦ヲ漁獲スルトイフ。之等ヨリ見ルトしばえびト同ジクよしえびノ稚蝦ハカナリ低鹹ノ地域ニ多ク群棲スルト云ヒ得ヨウ。

三河灣よしえび漁場

(第十五表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深及底質	漁期	操業組合	漁場価値	備考
I	東浦村地先	龜崎地先ヨリ内部へ境川ノ河口迄ノ範囲	大潮ニ干出砂泥及泥	六月七月	榮生		主トシテ稚蝦發生場トイフベキ區域デアル
II	矢作川下流	矢作川ノ河口カラ名鐵橋迄約4000m		六月七月	榮生		①ト同様稚蝦が群棲スル同時ニしばえびノ漁場デアル
III	知多灣一帯	半田市地先カラ南ヘ梅田ヶ鼻迄ノ知多灣ノ大部分ヲ含ムモノデ主トシテ知多灣寄りが主漁場デアル	1m—20m 大部分 泥 沿岸寄り 砂泥、砂	武豊一權現以北六月—七月 以南九月—一月	志貴崎 大濱 龜崎 武豊		淺海ノ方ハ六月、七月デ 月が進ムニ從ツテ蝦モ深 部へ移動ス よしえびノ漁期ハ秋カラ 冬が本格的デアル
IV	三河灣中心部	橋田鼻、姫島ヲ結ブ線ノ中央ヨリ西ノ漁場デ三河灣ノ中心ニ當ル	11m—18m 泥	十一月—一二月 主トシテ十一月十二月—一月 中旬以後ハ具桁使用	東幡豆 三谷形原		此ノ漁場ヨリモ内ノ水深 6m以上ノ泥質底ナラバ 僅少ナラバよしえびナ見ル
V	佐久ノ島下及東	佐久ノ島ノ南及南東デ④漁場ノ外ニ位スル漁場デアル	12m—25m 泥	十一月—一二月 万牙ニヨリ 十二月—三月	三谷形原 師崎 西幡豆	好漁場	三河灣ノ最深部ヲ含ム漁場デアル
VI	中ノ瀬	篠島ノ西ニ當ル瀬デ此ノ附近デハ最モ浅イ	8m—15m 砂	六月 七月 九月 十月	師崎 日間賀 篠島		他ノ漁場ノ泥質底ト異ナリ砂質底デアル ソノタメ初期即チ比較的小型蝦ノ漁場ナリ

伊勢灣よしえび漁場

(第十六表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深及底質	漁期	操業組合	漁場価値	備考
I	日光川庄内川下流	日光川及庄内川ノ河口カラ内ヘ2000m位迄	0m—3m 砂泥	七月	蟹江下之一色		稚蝦ノ發生場デアル
II	名古屋港西突堤ノ西侧	名古屋港ノ西突堤ノ西ニ當ル漁場デ日光川、庄内川ノ川尻デアル	1m—6m 砂泥	五月—十一月 盛期ハ七、九、十月	蟹江下ノ一色		
III	横須賀日長富洲原ニ結ブ範囲	横須賀、日長ノ一糸沖合カラ三重縣富洲原ヲ結ブ三角形ノ區域デアル	5m—15m 一部 泥 砂泥	六月—八月 中斷 十月—十一月 冬—一月迄 万牙	新知八幡		
IV	日長ヨリ富具崎	日長カラ富具崎迄ノ5m線ヨリ沖合デ24m以内ノ漁場デアル	5m—24m 泥 野間沖 小鈴ヶ谷 一部砂泥	日長カラ西浦 六月—三月 盛期十一月—一月、常滑カラ 富具崎六月—三月盛期	刈屋常滑鬼ヶ崎		漁期中、十二月カラ三月迄 ハ桁網ヲ使用スル、日長カラ西浦迄ノ漁場ト常滑カラ 富具崎迄ノ漁場トノ盛期ノ 異ヒハ前者ノ方が水深大ナ ルタメデアルト思ハル くまえび、くるまえびノ漁 場ハ之ヨリ内デアル
V	富具崎ヨリ小佐ヶ瀬	野間富具崎ヨリ豊濱迄ノ沖合四糸迄ノ範囲デアル、コノ中ニ小佐ヶ瀬ヲ含ム	15m—36m 泥	九月—三月	師崎豊濱		打瀬網ハ九月カラ十二月迄 万牙ハ十月カラ三月迄

5. もえび *Penaeopsis affinis* (Milne Edwards)

(イ) 方言

本種ハ縣下ヲ通ジテ「ドヨウエビ」或ハ「モエビ」ヲ以テ呼バレテキル。勿論前者ハ主トシテ夏季ノ土用ニ漁獲サレルニヨリ、後者ハ主トシテ あまも帶ニ棲息スルニヨリ命名セラレタモノト思ハレル。ソノ他雌蝦ヲ「セグロ」ト稱スルガ本種ハ體ニ斑紋アリ、生殖時期ニナルト卵巣ガ成熟シテ背ガ黒綠色ヲ呈スルタメニコノ名稱ガ附セラレタモノト思ハレル。

(ロ) 漁期ト漁場ノ關係

本縣沿岸ニ於ケルもえびノ漁場ハ稚蝦棲息場ヲ含ミ大略第十七表ニ示シテアル通リデアル。本蝦ハ主トシテ七月初メカラ沿岸ニ沿ツテ灣奥カラ灣口ニ向ツテ移動スルト云ハレ之ノ移動ヲ利用シ待網ヲ以テ漁獲スルノデアル。何レノ漁場モ漁期ハ同ジク七月、八月ガ大部分デ又コノ期間ハ待網ノ法規ニヨル許可期間デアリ同時ニ漁獲盛期トモ稱シ得ルガソノ前後ノ期間ハ打瀬及流網ニヨツテ僅カニ漁獲サレル。

漁場ヲ具體的ニ述ベレバ三河灣デハ田原灣内、田原町宮崎カラ六條嶋・三谷鼻ヨリ西浦迄(第十七表Ⅰ)。東幡豆ヨリ西幡豆地先、吉田前(第十七表Ⅲ)。一色口ヨリ知多灣内一帶ノ沿岸(第十七表Ⅱ)。伊勢灣デハ熱田ヨリ野間ニ至ル沿岸(第十七表Ⅳ)及海部郡地先(同Ⅴ)デ何レモ水深5m以淺ノ砂質底或ハあまもノ育成地域デアル。

此ノ蝦ガ他ノ蝦類ト異ル特長ハ前記ノ通り漁期ガ極メテ短イコトソノ漁期ニ於テ漁獲サレル大キサガ殆ンド同ジ型ノモノバカリデアルコト。

又移動ガ何レノ漁場ニ於テモ沿岸沿ヒニ灣口部ニ向ツテ行ハレルト稱セラレテ居ルコトデ之ガ待網ヲ漁獲ニ使用シタ山來トナリ又本種ノ習性ヲ知ル土ニ興味深イ點デアル。

(ハ) 稚蝦棲息場

もえびノ真ノ產卵場ハ現在不明デアルガ稚蝦棲息場ハ灣内沿岸部ノ干満潮線間ノ地域デアリ、底質ガ砂質ノ所ニシテ大體車蝦ノ稚蝦棲息場ト同一ノ場所ト云ハレテキル。即チ三河灣デハ田原灣、六條嶋・寶飯郡沿岸ノ砂質底一帶(第十七表Ⅰ)。知多灣デハ灣奥部沿岸ノ砂質底一帶(同Ⅱ)。伊勢灣ニ於テハ知多郡西海岸ノ野間以北天白川川口ニ至ル沿岸(同Ⅳ)及海部郡鍋田村地先(同Ⅴ)ヲ擧ゲ得ル。

もえび漁場 (第十七表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深、底質期	操業組合	備考	
I	三河灣 奥沿岸	田原灣内ノ各沿岸、田原灣外ノ沿岸、六條島、御馬、大塚沿岸、三谷沿岸 形原、西浦沿岸	何レモ沿岸ナルタメ水深モ 小 0m—3m 底質 砂 七月、八月	浦 大崎 牟呂 御馬 大塚 トス 三谷 六條 湯 形原 御馬 大塚 三 西浦 谷が出漁ス	(田原) (灣内) 各地先主 大塚 トス 併シ 三谷 六條湯へハ 形原 御馬大塚三 西浦 谷が出漁ス	七、八月ノ盛期ヘ何レモ漁具ハ待網ナルタメ、漁場ハ殆ンド各地先ナリ 九月中旬迄ハ流網、打瀬ニ多少漁獲アルモ、ソノ他ノ時ヘ極メテ僅カナリ 稚蝦ノ發生場ナリ
II	知多灣 奥沿岸	知多郡寄リハ時志ヨリ内 ヘ半田龜崎迄、碧海幡豆 沿岸ハ一色河口ヨリ内ヘ 新川迄	0m—5m 砂 七月、八月	一色、榮生 寺津、志貴崎 大濱、龜崎 成岩、武豊	何レモ前者ト同ジク待網ヲ以テ漁獲ス 稚蝦發生場ナリ 主漁場 武豊—半田	
III	幡豆 吉田町 沿岸	幡豆町ノ東幡豆、西幡豆 ノ沿岸 吉田町ノ富好、吉田ノ沿岸	0m—4n 砂 七月、八月	東幡豆、西幡豆 宮崎、保定 吉田、衣崎		
IV	野常新 間滑舞 子 常蒲 常滑池 名和	知多半島ノ野間カラ北ノ 沿岸ハ部分的ナ個所ヲ除 イテ總テもえびノ漁場アル	0m—5m 砂 七月、八月 待網 九月、流網	常滑、鬼ヶ崎 蒲池、旭村 新知、八幡 横須賀	主漁場 常滑—蒲池 日長—八幡 稚蝦發生場	
V	鍋田 地先	海部郡鍋田村ノ鍋田川尻 ヨリ箇川尻迄	0m 砂 七月、八月	下之一色	稚蝦發生場	

6. あかえび *Penaeopsis akayebi* Rathbun

とらえび *Penaeopsis acclivis* Rathbun

さるえび *Trachypenaeus curvirostris*

此ノ三種ハ當業者ニ於テ屢々混同サレ且販賣モ殆ンド一括處理サレテキル。之ハ三種ノ蝦ノ大キサ及型態ガ割合ニ類似シ、漁場モ極メテ近接類似シ又漁具モ同一ナル關係ヨリ來タルタメデアラウ。

此等ノタメ三種ノ漁場及漁期ヲ調査スルニ際シ甚ダ困難ヲ感ジタ。又時ニ依リ漁業者ノ言ノ甚ダ疑ハシイ點ノアル場合モアツタ。結局多クノ場合ハ三種ハ混同サレーツニ取扱ハレ特ニあかえびトとらえびデハ特殊ナ業者ヲ除イテ完全ニ混同サレ、僅カニさるえびガ區別サレテキルダケデアル。コノタメ三種ヲ一括シテ記スコトトシダ。

(イ) 方言

前記ノ通り此ノ三種ハ殆ンド同一商品トシテ取扱ハレテキル關係上ソノ名モ大

部分ハ一括同名デ呼バレテキル。即チ三河灣ニ於ケル「アカアシ」「アカエビ」伊勢灣南部ノ「アカシャ」同北部ノ「ムシェビ」等デアル。併シ之レ以外ニ三種各別名ヲ次ニ記スコトニスル。

(1) あかえび

前記名以外ニ本種ノミヲ主トシテ呼ブ名デアルガ前記ノ通り多分ニ他種ヲ混合シ特ニとらえびニ於イテハ然リデアル。(第六表)

先ヅ知多郡北部ノ八幡及新地地方ノ「アカシャエビ」常滑ノ「コモンエビ」等、同南部ニ於ケル日間賀島ノ「アカダンゴ」「イシエビ」等デアル。

三河灣ニ到ツテハ幡豆郡衣崎ノ「コザル」、寶飯郡西浦、形原ノ「カブト」等ガアル。此ノ様ニ本種ガ各地ニ種々異名ヲ有スルハ蝦類トシテハ最モ數量ガ多ク且ツ大衆的ナタメデアラウ。

(2) さるえび

三種ノ内最モ良ク區別サレテキル。之モ前記ノ三種合一ノ名以外ノモノヲ記ス之ノ蝦ハソノ特長ガ割合ニ良ク當業者ニ解ツテキルタメカ比較的廣範圍ニ同一名ガ使用サレテキル。即チ「オホアタマ」ノ名ハ知多郡ノ八幡、新知、須佐、師崎、日間賀、篠島。幡豆郡ノ一色、宮崎、寺津等ニ使用サレテキル。

ソノ他常滑、須佐、師崎ノ「コワ」及「コワエビ」。師崎、篠島ノ「シロエビ」及「シラシャ」等デ異ツタモノニ宮崎、幡豆ノ「ヨンドラ」。榮生、棚尾ノ「ダルマ」等デアル。

(3) とらえび

あかえびト殆ンド混同サレ僅ニ區別サレテキルコトハ前記ノ通りデアル。

大體本種ノ單獨名ト思ハレルモノハ須佐、日間賀、師崎ノ「アヅキ」「土用蝦」「オニアカシャ」「ドロアカシャ」「オニエビ」デアルガ「あかえび」ト合ーシテ呼バレテキルト思ハレルノニ日間賀、篠島ノ「ケンサイ」「ガチ」。西浦、形原ノ「コザル」デアル。ソノ他ノ地方デハ大體本種ノ區別ヲ知ラナイ様デアル。

(四) 漁場ト漁期ノ關係

(1) あかえび

漁場ハ渥美灣デハ泥質底ノ場所一帶トモ云ヒ得ラレルガ便宜上之ヲ渥美灣奥部(第十八表I)ト渥美灣深部(II)ニ分ツコトニシタ。前者ハ橋田鼻、姫島線以内デ5m以深ノ泥質底ノ地域デ八、九月頃カラ十一月迄漁獲サレルガソノ量ハ餘リ多クナク漁場價值ハ低イ様デアル。後者ハ橋田鼻、姫島線ヨリ外方ヘ佐久島下迄ノ範

圍デあかえびノ漁場トシテ主ヲナシテキル。此ノ漁場ノ内比較的淺所ハ夏カラ秋ニ深所ハ冬期ヲ通シテノ主漁場ト稱サレテキル。

知多灣デハ渥美灣同様灣内ノ5m以深ノ泥場(第十八表Ⅲ)ガ漁場デコノ地域モ前者同様夏期ノミ漁獲セラレ漁獲量モ多クナイ。此ノ漁場ノスグ外側ニ當ル日間賀島北(第十八表Ⅳ)ノ泥場ハ比較的好漁場トイハレテキル。

次ニ伊勢灣デハ野間ヨリ北部ノ打瀬網漁場ノ内比較的深イ(8m--21m)泥場ノ地域(第十八表Ⅹ及Ⅺ)ノ内ノ泥場ガ殆ンドあかえびノ漁場ト稱サレテキル。

ソノ漁獲ハ殆ンド周年ニ涉ルト云ハレルガ盛期ハ五月カラ九月デソノ後ハ泥打瀬(俗名カルサン)ニ依リ十月カラ十一月迄引續キ盛期ト云ハレテキル。

野間以南ハ以北ニ比ベテ漁獲ガ多ク野間一豊濱沖(第十八表Ⅸ)ハあかえびノ主漁場デ周年棲息スルト云ハレルガ眞ノ漁期ハ六月カラ始マリ七、八月ガ最盛期デアツテ二月上旬迄續ケラレル。併シソノ後ハ西風ニ依ル荒天ガ續キ泥ガ浮ヒテ操業ガ有効的ニ行ハレナイトイハレ漁モ中斷セラレル。

(2) さるえび

漁場ハ前記ノ通り大體砂質トサレテキル。

三河灣デハ日間賀島北(第十八表Ⅳ)中ノ瀬(同Ⅴ)及南ヶ瀬(同Ⅵ)デアルガ此等ニ就テハ詳細ハ不明デアルカラ唯ソノ名ダケヲ舉ゲテオクコトニ止メル。

伊勢灣デハ野間以北(第十八表Ⅹ及Ⅺ)ノ15m以淺ノ淺所ナル砂及砂泥底一帶デ漁獲サレル。

次ニ小佐ヶ瀬(第十八表Ⅷ)ハ砂泥及泥質底デアルガ此處ハ主ナル稚蝦棲息場ナルコトハ別項ニ述べテアルガ又漁場トシテモ主ナル地域トサレテキル。漁期ハ三月カラ始マリ年ヲ越シ一月迄引續キ行ハレル。

更ニ深所ノ漁場トシテ「いかば」(第十八表Ⅸ)ガアル。此處ハさるえびノ最良ノ漁場トサレ水深最モ大ニシテ(23m—55m)砂泥底デ漁期ハ周年デアル。此處デハさるえびノ移動ヲ暗示スル次ノコトガ云ハレテキル。即チ五月頃五分大ノ少サイモノカラ三匁大ノモノガ混棲シテキルガ六月ニナルト之等ノ或ル部分ハ西ニ位置スル瀬「おこじば」ヲ通過シ伊勢灣ノ各地ノ瀬ニ向ツテ移動スル。特ニ小佐ヶ瀬ニ多ク集リ小佐ヶ瀬ハ其後之等ノ發育場トナリ又之等ヨリ産卵發生シタ思ハレル稚蝦ノ棲息場トモナル。コノ稚蝦ハ此處ニ或程度成長シ一月迄棲息シ一月ヲ過ギルト又元ノ「いかば」ニ戻ルト稱サレテキル。

(3) とらえび

漁場ノ底質ハさるえび、あかえびノ漁場ノ中間的ナ砂泥底デアルトサレ、漁獲セレル場所ハ小佐ヶ瀬、南ヶ瀬、中ノ瀬(V)日間賀島北(IV)デアル。此等ノ盛期ハ大體八月トサレテキル。之等モ詳細ハ今後ノ調査ニ俟ツコドニシテソノ名ダケヲ示シテオク。

(八) 稚蝦ノ棲息場所

(1) あかえび

十月ノ初メあかえび 五分大ノモノガ野間一豊濱沖(第十八表IX)ニ於テ漁獲セラレ又三河灣奥部(I)知多灣(III)等ノ各漁場ニ於テ稚蝦ノ漁獲ヲ見ル點カラ考ヘテあかえびノ稚蝦ハ親蝦同様泥場ノ比較的深所ニ棲息スル様ニ思ハレル。

(2) さるえび

九月頃小佐ヶ瀬(第十八表VII)ニ五分大ノ細クテ針狀ノ稚蝦ガ多ク出現シ之ガ漸次成長スルガ、コノ程度ノ稚蝦モ引續キ十二月頃迄出現シ續ケルトイフ業者ノ言カラ推シテ產卵期間ヘ割合ニ長イ様ニ思ハレル。

ソノ他南ヶ瀬モさるえびノ稚蝦棲息場ト云ハレテキルガソノ他ニ關シテハ不明デアル。

(3) とらえび

とらえびハあかえびト混ジテ漁獲サレ、ソノ形及大キサモ極メテ似テキルコトハ前記ノ通リデアルガ、ソノタメニ本種ニ關シテハ最モ漁夫等ニ判ツテキナイ。ソシナ關係カラ此處ニ述ベルコトモ極メテ疑ハシイ點ガ多イ。

とらえびノ稚蝦棲息場ハ小佐ヶ瀬(VII)南ヶ瀬(VI)デソノ内小佐ヶ瀬デハさるえびヨリ一ヶ月位遅レテ十月ニ五分大ノモノガ出現スルト云ハレテキル。

あかえび、さるえび、とらえびノ漁場 (第十八表)

漁場番號	漁場名	漁場範囲	水深、底質、漁期	漁場價值	操業組合	備考
I	三河灣奥部	橋田鼻、姫島線以内テ 5m以深ノ範圍	5m—11m 泥 八月—十一月	價值低シ	牟呂、大崎 大塚、御馬 三谷、東幡豆	水深ノ大キイ他ノ漁場ノ 蝦ヨリ型ガ小サク又漁期 モ早イ
II	三河灣深部	橋田鼻、姫島線ヨリ外ヘ 佐久島下迄ノ範圍	12m—20m 佐久下ノミ 12m—27m 泥僅カ泥砂 淺所八月—十月 深所十一月—三 月	主漁場	塙谷原崎 大形師 西幡豆	
III	知多灣	知多灣内テハ6m以深ノ 泥質底ガ漁場ナリ	6m—15m 泥 八月—十一月	車蝦ソノ 他從屬的 ニ漁獲サ ルノミ	志貴崎 龜榮生	
IV	日間賀島北	日間賀島北、佐久島ノ西 ニ當ル漁場テ知多灣口部 デアル	5m—30m 泥、泥砂、砂 秋カラ冬		日間賀 榮一	此ノ漁場ニハさる、あか、 とらノ各蝦ヲ漁獲ス
V	中ノ瀬	篠島ノ東ノ瀬	14m—18m 砂、一部砂泥		篠島 日間賀	さるえび、とらえびノ漁 場ナリ 又くるまえびノ 漁場デアル
VI	南ヶ瀬	中山水道ノトーノ瀬ノ中 心トシタ漁場 一名いかば但シ伊勢海ノ いかばト異ル	12m—16m 砂 三月—一月		師須佐	さるえび、とらえびノ漁 場
VII	小佐ヶ瀬	師崎町、豊濱田ノ南ノ漁 場デヤカワ島迄ノ範圍ナ リ	11m—18m 砂泥、泥 三月—一月	主漁場	須師佐崎	とらえび、さるえびヲ主 トス 又稚蝦發生場ナリ 同時ニくるまえびノ主漁 場ナリ
VIII	いかば	伊勢灣ノ沖ノ瀬ノ南及西 一帶ノ範圍ナリ	23m—55m 砂泥 周年	主漁場	須師佐崎	さるえびヲ主トス
IX	野間 豊濱沖	野間岬カラ豊濱ノ沖合一 里ノ中心トスル漁場	20m—30m 泥 五月—二月 二月以後ハ風波 ノタメ泥ガ浮上 シ操業可能トナ ル	主漁場	須師佐崎	六月 二寸大ノモノ多シ 七月 三寸大 十月 五分大ノモノ多シ あかえび 稚蝦發生場
X	鬼ヶ崎 野間 地先	鬼ヶ崎カラ野間迄ノ地先 テ沖合約4000m位迄ノ範 圍デアル	1m—21m 地先、砂及砂泥 (1m—15m) 沖合、泥 (8m—25m)		苅常 屋滑 鬼ヶ崎	地先ト沖合ニヨリ底質が 異ナリ、地先ノ砂、砂泥底 ニハ主トシテさるえび 沖合ノ泥底ニハ主トシテ あかえびヲ漁獲ス、此ノ 區分ヘ第七圖ニ明示セリ
XI	常滑 以北	常滑ヨリ北ヘ横須賀迄ノ 打瀬網漁場デアル			鬼ヶ崎 大野、新知 八幡 横須賀 下之一色	此ノ漁場モXト同様ニ淺 所ハ砂、砂泥デ主トシテ さるえび 深所ノ泥底ハあかえびノ 漁場ナリ